



渡辺 重雄
議 員

競技スポーツの普及振興と行政のかかわりについて

質 問

競技水準の向上や指導者の養成をはじめ、各競技団体の

組織強化や指導体制、施設整備などの取り組みと課題について、国県の大会、遠征試合等へ参加し、個人の名声と共に糸魚川の名も高めていただいている選手、役員の皆さんへの奨励金や参加費補助などの支援充実について伺う。

また、各種の競技スポーツで優秀な成績を収め、市のスポーツ振興に貢献している選手・団体に対し、行政としての表彰・顕彰、普及振興につながる広報、啓発活動についてはどうか。

教育長答弁

組織強化や施設整備については、競技大会の開催、有名選手の招致、体育協会等の活動支援を行い、スポーツへの関心を高め競技力の向上を図っている。課題は、優秀選手が進学や就職により市外へ転出し、市内の競技力の向上につながっていないことと認識している。

また、奨励金については、体育協会からは、北信越大会以上に出場する個人及び団体に奨励金を、市からは、全国

大会に出場する個人及び団体へ報奨金をお渡ししている。

選手・団体の表彰等広報活動については、市では毎年秋に競技会等で特に成績優秀な団体及び個人を表彰しているほか、体育協会ではその功績をたたえ、優秀指導者、優秀競技者として表彰しており、また、広報については、全国大会及び北信越大会の出場者は、市ホームページの掲載や庁舎内に掲示し、国体等の全国大会出場の際は、駅前等に横断幕を設置し、市民に周知

している。



《その他質問項目》

○交流人口拡大につなげる認知度向上対策と効果について



新保 峰孝
議 員

介護施策の充実について

質 問

市の総人口が減り続けているが、高齢者数が増加から減少に変わるのは何年後と推測しているか。また、地域での

24時間在宅介護体制づくりを強化する必要があると思うが、どのように考えているか。

市長答弁

高齢者数については、国立社会保障・人口問題研究所の地域別将来推計人口では、65歳以上は、平成32年の16,322人がピークで、その後減少すると推計されており、75歳以上は、平成37年の9,647人をピークに減少すると推計されている。

医療と介護の連携については、昨年度発足した在宅医療連携協議会の中で、連携を深めていく。介護予防の取り組み

教育長答弁

組織強化や施設整備については、競技大会の開催、有名選手の招致、体育協会等の活動支援を行い、スポーツへの関心を高め競技力の向上を図っている。課題は、優秀選手が進学や就職により市外へ転出し、市内の競技力の向上につながっていないことと認識している。

また、奨励金については、体育協会からは、北信越大会以上に出場する個人及び団体に奨励金を、市からは、全国

みについては、未受診者への受診勧奨などにより、特定健診や各種がん検診の受診率向上を図るとともに、身近な地区での運動教室の新規開設を図っている。

株式会社クリエイトワンフーズの問題について

質 問

株式会社クリエイトワンフーズの、新工場建設計画についての協力要請から建設中止にいたるまでの経過と市の対応について、どのように総括

したか。また、計画に対応して行った事業や市が取得した用地等を、どのように考えているか。

株式会社クリエイトワンフーズの親会社である株式会社

東食品で、従業員全員解雇とのことだが、市としてどのように把握し、対応しているか。

市長答弁

株式会社クリエイトワンフーズ新工場建設計画の対応について、企業誘致、雇用の増大に期待し、支援したが、原材料の高騰や替レートの激変という状況の中、建設中止

《その他質問項目》
○シルバークロスパス制度について

となったものである。既に取得した土地は大切な市の財産であると考えており、市有地の間の民地についても市が取得して一団の土地とし、引き続き企業誘致に努めていく。株式会社東食品については、関係機関と連絡を密にするなかで状況の把握に努めてきた。今後はハローワークとの連携を強くして離職者に対応していく。